



- 【ご報告】
  - 新年会
  - 新パンフレット完成
  - 魅力百様、江東区。フォトコンテスト入賞
  - 東京都都市緑化基金賞受賞
- 【お知らせ】
  - 花端サロン
  - 令和8年度通常総会
  - 夢の島公園イベント
- 【春のお手入れカレンダー】
  - 3月のお手入れ
  - 4月のお手入れ
  - 岩手のリンドウについて

## 新年会

1月12日(月/祝)、暖かな成人の日、恒例になりました清澄庭園の中にある『涼亭』にて新年会を開催しました。

建物はガラス張り、来園者が見学をしている所を眺めながら、こちらはなんだか別の世界、ちょっと特別感を味わえます。

今年の参加者は24名。美味しいお弁当や持ち寄りのお菓子、お酒を皆さんと歓談しながら楽しくいただきました。

お待ちかねのビンゴ大会も大いに盛り上がり、一等賞の保温マグカップは「大島二丁目防災公園みどりの会」の平野さんがゲット。目玉の我が会長美濃又さんが草木染めをしてくれたハンカチも5名がゲット。とても喜んでいただけました。いつもの交流会とは違って色々な話で盛り上がっていたように思います。

2026年は始まったばかりですが、元気に怪我なくガーデニングを楽しみましょう。これからもよろしく願いいたします。 (■井本和歌子)

新年会の様子



## 完成！みどりネットKotoの新パンフレット

みどりネットKotoの新パンフレットができました。

パンフレットのデザイン・構成はホームページ作成でもお世話になった、葎葉さんが今回も素敵に仕上げてくださいました。挿絵は肥沼理恵さんの優しいイラストが入っていて、みどりネットらしい一枚になっていると思います。

現在のみどりネットKotoのこと、そしてこれから先の私たちがこうありたいという未来のこと。簡単にわかりやすく一枚にまとめられたと思います。優しい色使いもわたしは好きです。作業の後のお茶タイムにみなさんで広げてみてください。

ガーデンメンバーのお手元に届きますように。（☑中村聖子）

### ● 制作者の葎葉さんより ●

このたびはパンフレット作成の機会をいただき、ありがとうございました。制作を通して、みどりネットKotoの活動や思いをより深く知ることができました。コミュニティガーデンが100箇所近づいていることは、江東区で子育てをする一人としてもとても誇らしく、暮らしの中にみどりや花を届けてくださっている皆さんの取り組みに感謝の気持ちでいっぱいです。これからも応援しています！



## 魅力百様、江東区。フォトコンテスト入賞

魅力百様、江東区。Instagramフォトコンテスト2025に入賞しました！

江東区と一般社団法人江東区観光協会が、東京カメラ部とタイアップして開催した「魅力百様、江東区。Instagramフォトコンテスト2025」に元加賀ほほえみガーデンの花壇の写真が入賞しました。

本コンテストは“江東区の魅力をさらにもっと見つけよう！”をテーマに実施されました。2025年度・2026年度は特別企画として、江東区が推進する『CITY IN THE GREEN(CIG)』事業と連携し、2年にわたり“江東区のみどり”をテーマに作品が募集されました。受賞作品は、CIG事業の「江東区みどり百景」に選定されるとともに、「景観マップ」や「モバイルスタンプラリー」のビジュアルとして活用される予定です。2025年度は西側エリアが対象となり、2026年度は東側エリアが対象となります。



元加賀ほほえみガーデン

ぜひ、みどりネットKotoのinstagramをチェックしてみてください。複数人で投稿しています！

これからもコミュニティガーデンの魅力を広く発信していきます。（☑東方陽子）

「魅力百様、江東区。  
Instagramフォトコンテスト2025」  
ホームページ



## 東京都都市緑化基金賞受賞

2月23日(月/祝) 日比谷公園松本楼において東京都都市緑化基金賞贈呈式が開催されました。

この式典は、東京都都市緑化基金40周年を記念して実施されたもので、これまで東京都が緑化事業を支援してきた団体の中から、①緑を活用したまちづくり、②コミュニティ醸成、③緑や花を通じた人々を豊かにする活動など、地域や人々への貢献や継続した緑化活動等を総合的に判断して、特に優れた団体が選考されました。

表彰は以下の3部門で行われました。

- ・街かど緑化部門
- ・花壇・庭づくり部門
- ・まちなか緑化士部門

花壇・庭づくり部門では豊洲シーサイドガーデンが入賞、まちなか緑化士部門ではみどりネットKotoが優秀賞に選ばれました。

江東区から2団体が同時に選出されたことは、みどりネットKotoにとっても、そして地域全体にとっても大変喜ばしい成果といえます。

贈呈式にはみどりネットKotoからは美濃又哲男さん、東方陽子さん、そして豊洲シーサイドガーデンからは前原博さん、永井薫子さんが出席し、賞状と副賞の賞金が授与されました。

### ●東方さんより一言●

私がまちなか緑化インストラクターの資格を取得したのは2012年頃になります。コミュニティガーデン活動のサポートのことを外部から評価していただくのは非常に励みになります。みどりネットKoto以外の取り組みも応募していました。この団体が25年間継続している点も評価のポイントとなったと思います。感謝申し上げます。



「東京都都市緑化基金賞」  
ホームページ

## 花端サロン

3月、4月の花端サロンは、以下の予定で開催いたします。

- 3月28日(土) 会場 教育センター 第2研修室 (東陽2丁目3-6)

アクセス：東陽町駅から南方向に徒歩3分、東陽図書館の向かいの施設です。

- 4月25日(土) 会場 パルシティ江東3階 第1研修室 (扇橋3-22-2)

アクセス：都バス扇橋2丁目徒歩6分・扇橋3丁目徒歩3分  
小名木川のクローバー橋近くの施設です。

春の行事候補として、5月16日(土)から葛飾区で開催される「全国みどりと花のフェアかつしか」の見学会が挙がっています。その打ち合わせや、来年度の年間計画などについて話し合います。皆様のご参加をお待ちしています。(●美濃又哲男)



「全国みどりと花のフェアかつしか」  
ホームページ

## 令和8年度通常総会

令和8年度通常総会は、5月16日(土)午後に江東区文化センター第2研修室で開催いたします。

議案書や出欠返信ハガキは、みどらん5月号に同封いたします。ご予約のほど、よろしくお願いいたします。(●美濃又哲男)



昨年の様子



## 夢の島公園イベント(東京パークガーデンアワード)

今回行われている第4回東京パークガーデンアワードの会場である夢の島熱帯植物園横にて、今年のゴールデンウィークに入賞者によるガーデンツアーが行われます。それと同時に移動販売のお花屋さん、キッチンカーが出ます。植物に関わるワークショップをやって欲しいというご依頼をいただき、有志で参加することになりました。たねダンゴやにおい袋づくりを企画しています。コミュニティガーデンを通じてウェルビーイングな社会へ。多くのみなさんへ植物のある楽しみをアピールしていきます。

ぜひ、遊びにきて下さい。(☛東方陽子)



「第4回  
東京パークガーデンアワード  
夢の島公園」ホームページ

## 春のお手入れカレンダー

### ★3月のお手入れ★

少しずつ寒さが和らぎ、春の気配を感じる頃です。ガーデンでは、球根植物の芽が伸び、多年草も動き始めます。庭がゆっくりと目覚める、大切な季節です。チューリップなどの球根植物には、芽出しの肥料を3月20日頃までに与えましょう。この時期の栄養が、美しい花を咲かせる力になります。雑草も少しずつ生え始めます。オオイヌノフグリなど背が高くならなくてグランドカバーのように広がるものは残す。植えた花よりも覆ってしまうカラスノエンドウは地上部だけ刈るなど「えこひいき」してみてください。カラスノエンドウはマメ科なので空気中の窒素を固定する根粒菌と共生しており、他の植物が育つための栄養を補給する役割もあります。刈った草は「草マルチ」として小さく切ってそのまま地面に広げておきます。地面に光が当たらないと、好光性の背が高くなるタイプのイネ科の雑草の発芽を抑制することができます。草とも仲良くなってください。また、新芽が伸び始める前のこの時期は、多年草の古い葉や枯れた部分を整理する良いタイミングです。思い切り地際からカットする「スプリングカットバック」を実践してみてください。株元に光と風が入ることで、健やかな成長につながります。枯れた草の間に虫たちがいるので、枯れ草も小さく切って株元を覆ってくださいね。日ごとに変化していく庭の様子を楽しみながら、春の訪れを感じましょう。



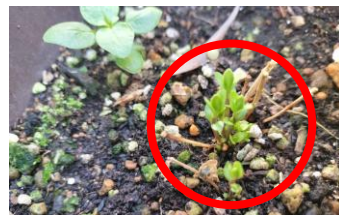
## ★4月のお手入れ★

春本番を迎え、ガーデンが最も華やぐ季節のひとつです。チューリップなどの球根植物が咲き、庭に彩りがあふれ、小躍りしたくなります。花が咲いている間は、まずはゆっくりと観賞を楽しみましょう。咲き終わった花は、花がら摘みを行うことで、株の負担を減らし、庭の美しさも保つことができます。「花八分目」のタイミングで種がつかないように花がら摘みを行います。ただし、球根植物の葉は、光合成をして球根を太らせる大切な役割があります。葉が黄色くなるまでは切らずに、そのまま残しておきましょう。気温の上昇とともに、植物の成長も一気に進みます。生命力あふれる春のガーデンの中で、植物の力強さと季節の喜びを感じる時間を仲間と分かち合いましょう。

ぜひ、ガーデンのベストショットを撮影し、皆さんの笑顔もたくさん花咲きますように。(☛東方陽子)



秋のコミュニティガーデン交流会にご参加いただいた皆さまへ、岩手県産のリンドウをお渡ししました。青系・赤系それぞれの凛とした姿、今はどのような様子でしょうか。生産者の吉川さんから「水と肥料を好む植物です」と説明がありました。冬には葉がすべて枯れてしまうため、心配された方もいらっしゃるかと思いますが、実はこの時期、土の中では芽吹きがこっそり始まっています。リンドウの根元に新芽が出ているか探してみてくださいね。草丈が10cmほどに伸びたら摘心すると枝分かれし、その後の開花につながると、お手入れブックにもあります。ぜひ大切に育ててみてくださいね。(☛山本夏実)



ガーデンでの作業の様子は、みどりネットKotoのInstagramやFacebookで発信中。各ガーデンの仲間たちも、それぞれ情報をシェアしていますので、ぜひ参考にして下さい。※『活動カレンダー』をホームページに公開しています。ご活用ください。

## ★みどらん5月号の原稿を募集いたします

活動報告、お花の写真等々、テーマはご自由ですので、是非皆さんのお声をお寄せください。原稿はLINE、メール、郵送でも構いません。

締め切り 4月15日(水)

送り先・問合せ先 江東区猿江1-23-2-101 090-1032-6773  
fwij2713@nifty.com 美濃又

みどらんをLINEではなく郵送で送ってほしい方は、  
遠慮なくお知らせください。

ホームページ



Instagram

Facebook



編集後記：▶ミラノ・コルティナオリンピックでは、日本は冬季史上最多のメダル獲得！日本のみならず各国の選手たちの頑張りを感じと勇気をもらえました。私たちのガーデン活動も地道なお手入れの積み重ねですが、皆様の長年のご尽力で素敵な賞をいただけたのは五輪のメダルと同じく嬉しいニュースです。(☛松田)

第140号 みどらんミニ3月号  
令和 8年 3月 2日  
発行人 みどりネットKoto  
発行責任者 美濃又哲男  
江東区猿江1-23-2-101  
編集責任者 松田 恵